



高い学力、強い部活動、充実した学校行事

桐生清桜高校は、令和3年4月に開校した

進学重視型単位制高校（普通科：男女共学）です。

教育目標

生徒の人格形成に努め、確かな学力と豊かな人間性の向上を図るとともに、様々な課題を主体的に解決し、地域のリーダーとして幅広く活躍できる資質・能力を育成する。

教育課題

1 時代の変化を乗り越える「基礎力」

- (1) 社会の形成者としての高い規範意識と他者を尊重する心の育成。
- (2) 確かな知識・技能と思考力・判断力・表現力、生涯にわたり学ぶ力の育成。

2 社会へつながる「応用力」

- (1) 社会の様々な分野に目を向け、自ら課題を発見し、解決に導く力の育成。
- (2) 多様な人々と協働するコミュニケーション力と主体性の育成。

3 未来を切り拓く「実践力」

- (1) 豊かな個性と自立心、目標を持って挑戦し続ける力の育成。
- (2) 未来への責任を自覚し、幅広く社会の発展に寄与するリーダーシップの育成。

教育計画

1 進路希望に応じたきめ細かな指導

- (1) 四年制大学を中心として、幅広い進路希望に対応するコース制や選択科目の設置。
- (2) 主体的・対話的で深い学びの推進と少人数指導の充実。

2 学校行事の充実と部活動の活性化

- (1) 桐生南高校、桐生西高校の伝統と実績を継承。
- (2) 生徒主体の学校行事と生徒会活動の充実、広大な校地を生かした部活動の活性化。

3 地域社会との連携

- (1) 地域社会の理解と連携。
- (2) 地域への貢献とボランティア活動の充実。



桐生清桜高校の揺るぎなき礎を築いていく意欲と能力のある教員を公募します。

- 優れた教科指導力を持ち、進路指導に意欲的に取り組むことのできる若手・中堅教員。
- 主体的・対話的で深い学びを重視した授業改革に意欲的に取り組むことのできる若手・中堅教員。
- 「総合的な探究の時間」に積極的に取り組むことのできる若手・中堅教員。
- 部活動の指導に積極的に取り組むことのできる若手・中堅教員。